

令和5年度第3回市政モニターアンケート結果

テーマ 「市民・大学交流センター(愛称：ユニコムプラザさがみはら)について」

- (1) 目的 市民・大学交流センター(愛称：ユニコムプラザさがみはら)は南区相模大野にある施設で、地域活動や市民活動を行う市民と高度な専門性や豊富な人材を有する大学が連携して、福祉、健康、環境等、様々な分野に関する地域の課題解決や活性化を図り、新たな活動を創造するための拠点です。
- 当センターは開設後10周年が経過したところです。今回の調査は、今後さらに多くの方に利用してもらい、満足してもらえる施設とすること、また、市民と大学との交流の促進のために、当センターの運営に対するご意見などをお伺いし、運営に関する基礎資料として活用することを目的としています。
- (2) 回答者数 127人
- (3) 調査期間 令和6年1月19日(金)から2月9日(金)まで
- (4) 結果要約 施設の利用経験の有無(問7)では、「利用したことがある」は33.9%(43人)で、そのうち、利用目的(問10)は「催しの会場だった」が65.1%(28人)で最も多く、次いで、「地域活動や市民活動」が39.5%(17人)となりました。
- また、総合的な満足度(問14)では、「満足」が20.9%(9人)、「やや満足」が37.2%(16人)、一方、「不満」が7.0%(3人)、「やや不満」が9.3%(4人)で満足いただけている人の方が多い結果となりました。

※表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

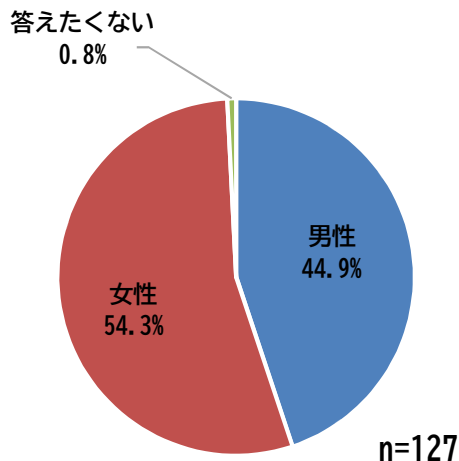
調査結果

【基本的項目について】

【問1】あなたの性別をお伺いします。（回答は1つ）

1 男性	2 女性	3 答えたくない
------	------	----------

選択肢	回答数	回答分布
男性	57	44.9%
女性	69	54.3%
答えたくない	1	0.8%
計	127	100.0%

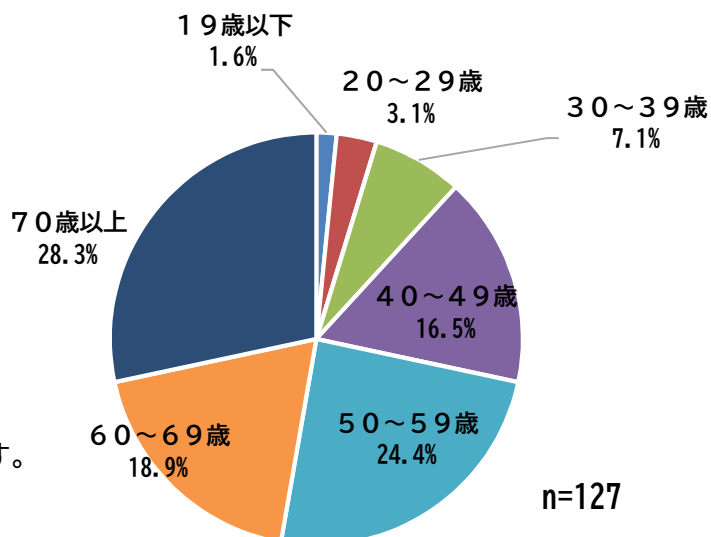


☆回答された方の性別は以上のとおりです。

【問2】あなたの年齢をお伺いします。（回答は1つ）

1 19歳以下	4 40～49歳	7 70歳以上
2 20～29歳	5 50～59歳	
3 30～39歳	6 60～69歳	

選択肢	回答数	回答分布
19歳以下	2	1.6%
20～29歳	4	3.1%
30～39歳	9	7.1%
40～49歳	21	16.5%
50～59歳	31	24.4%
60～69歳	24	18.9%
70歳以上	36	28.3%
計	127	100.0%

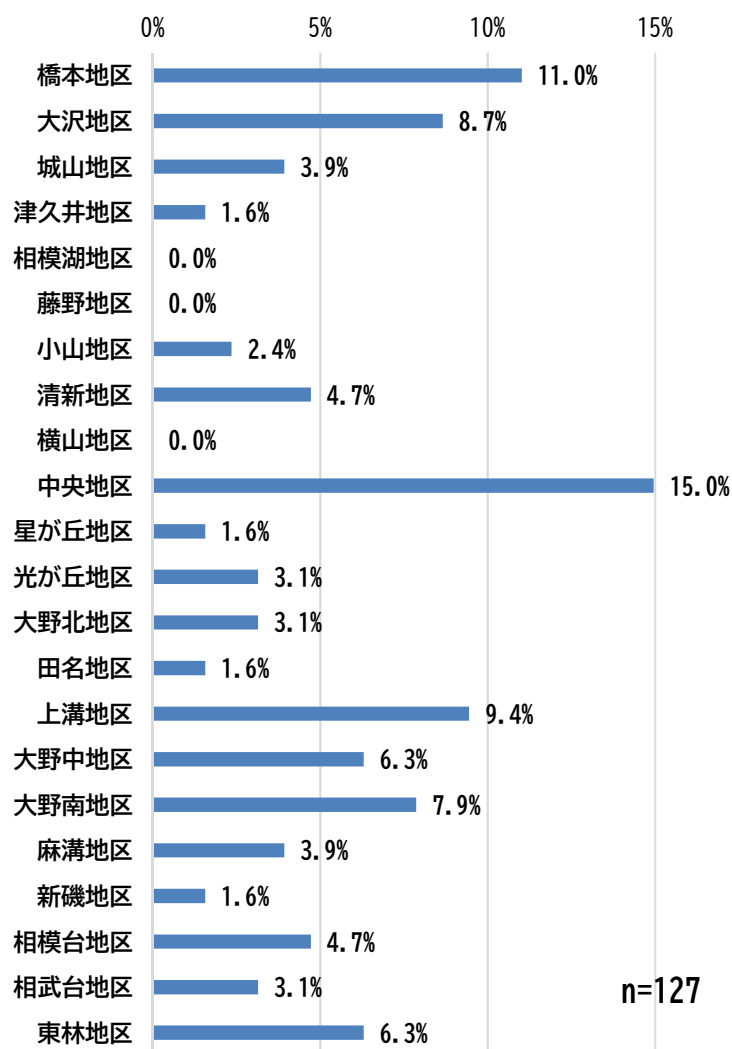


☆回答された方の年齢層は以上のとおりです。

【問3】あなたのお住まいの地区をお伺いします。（回答は1つ）

緑区	中央区	南区
1 橋本地区	7 小山地区	16 大野中地区
2 大沢地区	8 清新地区	17 大野南地区
3 城山地区	9 横山地区	18 麻溝地区
4 津久井地区	10 中央地区	19 新磯地区
5 相模湖地区	11 星が丘地区	20 相模台地区
6 藤野地区	12 光が丘地区	21 相武台地区
	13 大野北地区	22 東林地区
	14 田名地区	
	15 上溝地区	

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	14	11.0%
大沢地区	11	8.7%
城山地区	5	3.9%
津久井地区	2	1.6%
相模湖地区	0	0.0%
藤野地区	0	0.0%
小山地区	3	2.4%
清新地区	6	4.7%
横山地区	0	0.0%
中央地区	19	15.0%
星が丘地区	2	1.6%
光が丘地区	4	3.1%
大野北地区	4	3.1%
田名地区	2	1.6%
上溝地区	12	9.4%
大野中地区	8	6.3%
大野南地区	10	7.9%
麻溝地区	5	3.9%
新磯地区	2	1.6%
相模台地区	6	4.7%
相武台地区	4	3.1%
東林地区	8	6.3%
計	127	100.0%

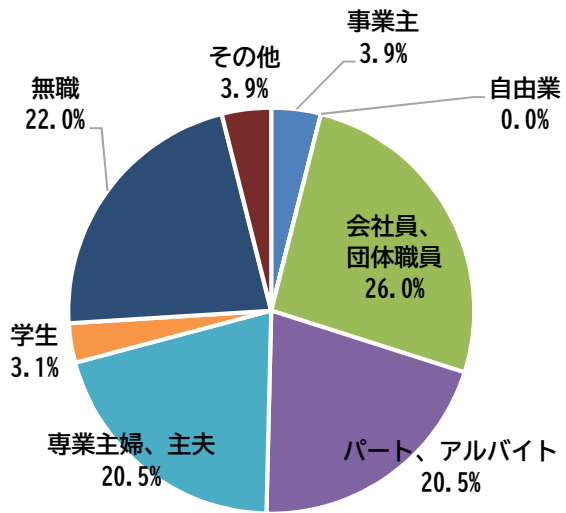


☆回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

【問4】 あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

1 事業主	5 専業主婦、主夫
2 自由業	6 学生
3 会社員、団体職員	7 無職
4 パート、アルバイト	8 その他 ()

選択肢	回答数	回答分布
事業主	5	3.9%
自由業	0	0.0%
会社員、団体職員	33	26.0%
パート、アルバイト	26	20.5%
専業主婦、主夫	26	20.5%
学生	4	3.1%
無職	28	22.0%
その他	5	3.9%
計	127	100.0%



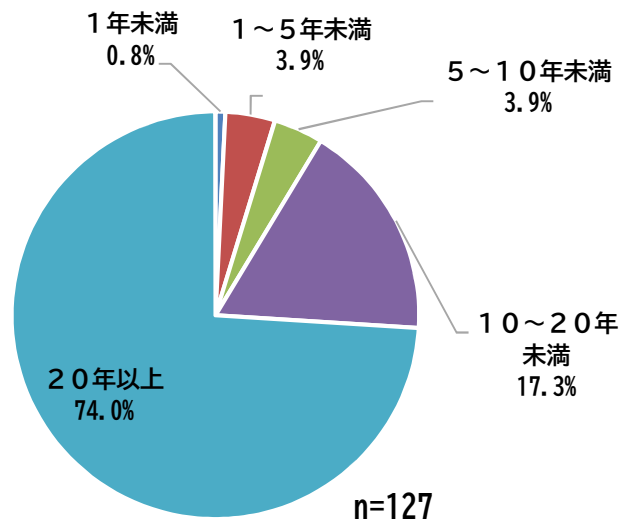
☆回答された方の職業は以上のとおりです。

n=127

【問5】 あなたは相模原市に住んで何年になりますか。(回答は1つ)

1 1年未満	4 10～20年未満
2 1～5年未満	5 20年以上
3 5～10年未満	

選択肢	回答数	回答分布
1年未満	1	0.8%
1～5年未満	5	3.9%
5～10年未満	5	3.9%
10～20年未満	22	17.3%
20年以上	94	74.0%
計	127	100.0%



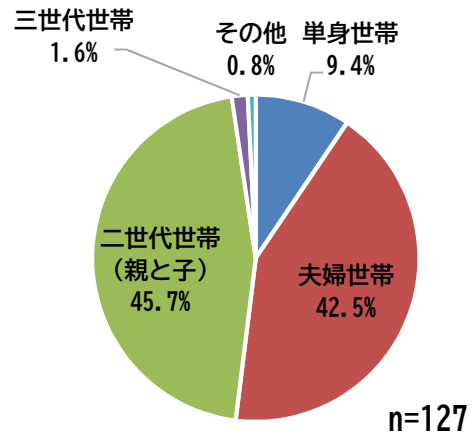
☆回答された方の居住年数は以上のとおりです。

n=127

【問6】 あなたの家族構成をお伺いします。(回答は1つ)

1 単身世帯	4 三世代世帯
2 夫婦世帯	5 その他
3 二世世代世帯 (親と子)	

選択肢	回答数	回答分布
単身世帯	12	9.4%
夫婦世帯	54	42.5%
二世世代世帯 (親と子)	58	45.7%
三世代世帯	2	1.6%
その他	1	0.8%
計	127	100.0%



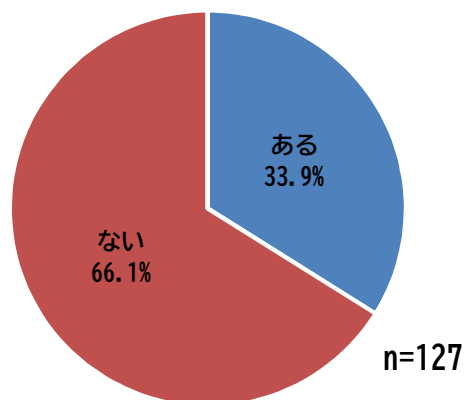
☆回答された方の家族構成は以上のとおりです。

【ユニコムプラザさがみはらの利用について】

【問7】 あなたはユニコムプラザさがみはらを利用したことがありますか。(回答は1つ)

- 1 利用したことがある (⇒問8へ)
 2 利用したことがない (⇒問16へ)

選択肢	回答数	回答分布
ある	43	33.9%
ない	84	66.1%
計	127	100.0%



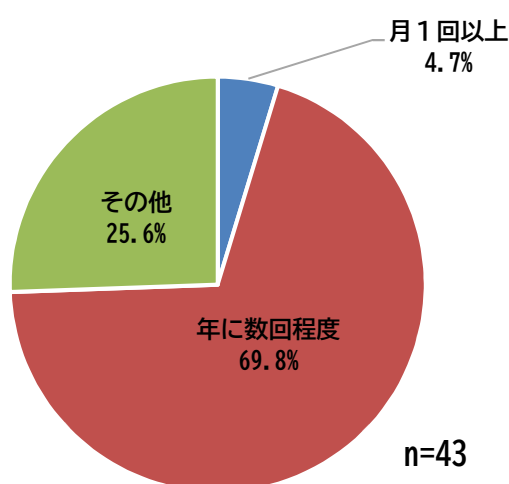
☆ユニコムプラザさがみはらの利用経験について、「ある」が33.9%、「ない」が66.1%という結果になりました。

《問8～問15は、問7で「1 利用したことがある」と回答した方のみお答えください。》

【問8】 利用頻度はどれくらいですか。(回答は1つ)

- 1 月1回以上
 2 年に数回程度
 3 その他()

選択肢	回答数	回答分布
月1回以上	2	4.7%
年に数回程度	30	69.8%
その他	11	25.6%
計	43	100.0%



《その他の主な意見》

- ・数年に1回
- ・不定期
- ・講座やイベントがあるとき

☆ユニコムプラザさがみはらの利用頻度について、「月1回以上」が4.7%、「年に数回程度」の方が69.8%、「その他」が25.6%という結果になりました。

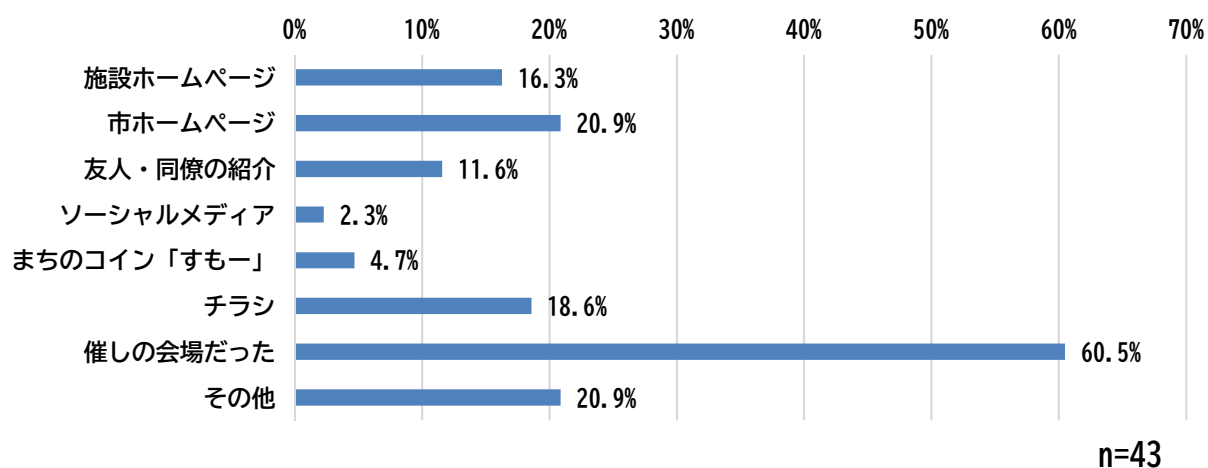
【問9】 ユニコムプラザさがみはらを知ったきっかけは何ですか。(複数回答可)

- | | |
|---|---|
| 1 | 施設ホームページ |
| 2 | 市ホームページ |
| 3 | 友人・同僚の紹介 |
| 4 | ソーシャルメディア (Facebook、X(旧Twitter)、LINEなど) |
| 5 | まちのコイン「すもー」 |
| 6 | チラシ |
| 7 | 催しの会場だった |
| 8 | その他 () |

選択肢	回答数	回答分布
施設ホームページ	7	16.3%
市ホームページ	9	20.9%
友人・同僚の紹介	5	11.6%
ソーシャルメディア(Facebook、X(旧Twitter)、LINEなど)	1	2.3%
まちのコイン「すもー」	2	4.7%
チラシ	8	18.6%
催しの会場だった	26	60.5%
その他	9	20.9%

《その他の主な意見》

- ・市広報紙
- ・bono相模大野の利用時



☆ユニコムプラザさがみはらを知ったきっかけについての上位3項目は、「催しの会場だった」が60.5%で最も多く、次いで、「市ホームページ」が20.9%、「チラシ」が18.6%という結果になりました。

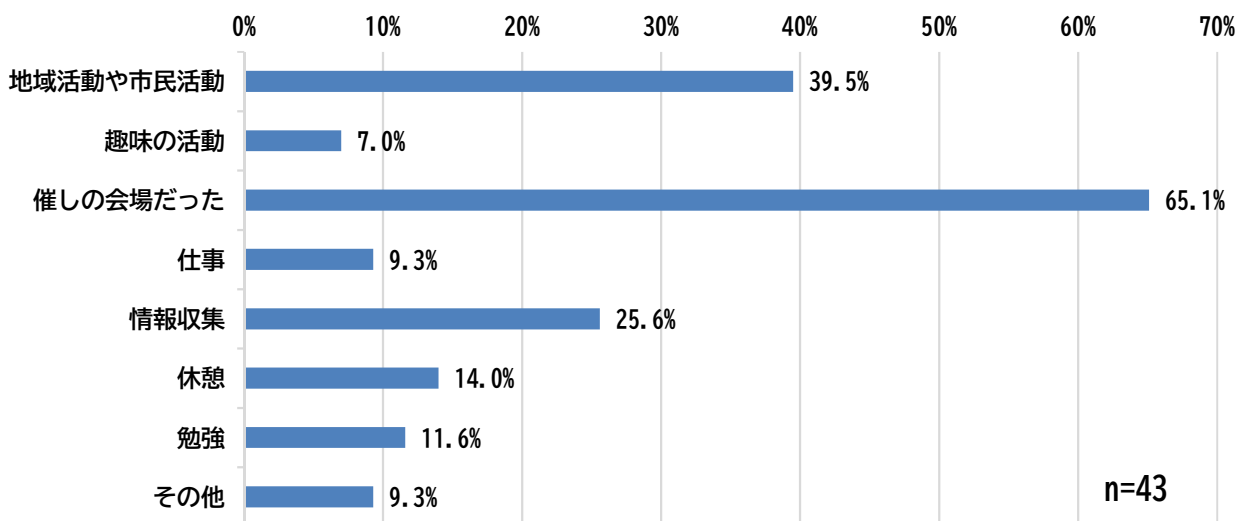
【問 10】 ユニコムプラザさがみはらを主にどのような目的で利用していますか。（複数回答可）

1 地域活動や市民活動	5 情報収集
2 趣味の活動	6 休憩
3 催しの会場だった	7 勉強
4 仕事	8 その他（ ）

選択肢	回答数	回答分布
地域活動や市民活動	17	39.5%
趣味の活動	3	7.0%
催しの会場だった	28	65.1%
仕事	4	9.3%
情報収集	11	25.6%
休憩	6	14.0%
勉強	5	11.6%
その他	4	9.3%

《その他の主な意見》

- ・ 市民間の交流と発表、事業の告知や広報
- ・ 相模大野在住の市民との待ちあわせ
- ・ 大学生による子どもの学習教室やゲーム（トランプ）など
- ・ 自宅マンション内の会議



☆ユニコムプラザさがみはらの利用目的についての上位3項目は、「催しの会場だった」が65.1%で最も多く、次いで、「地域活動や市民活動」が39.5%、「情報収集」が25.6%という結果になりました。

【問 11】 ユニコムプラザさがみはらを利用する際にどのような部屋・設備を使っていますか。

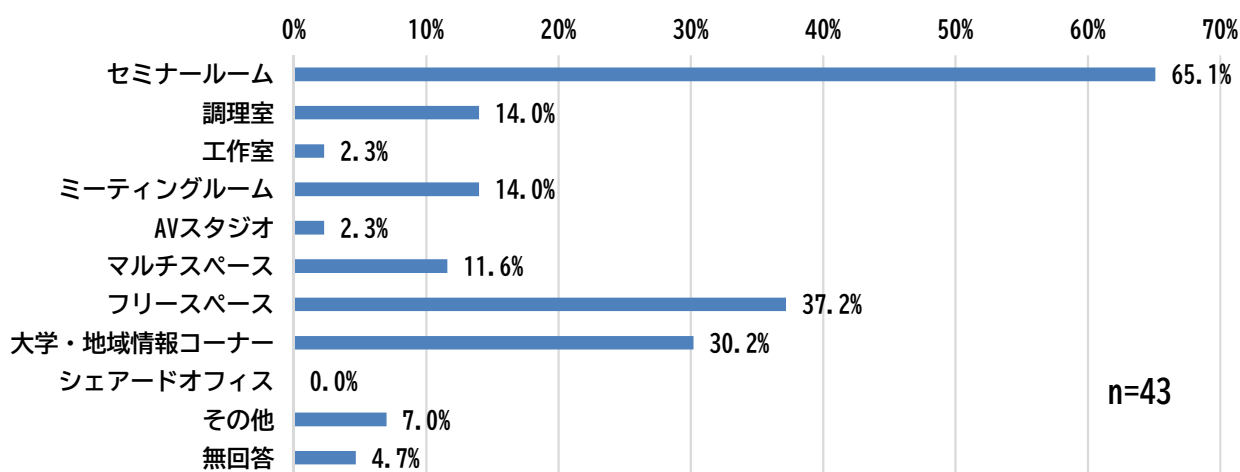
(複数回答可)

1 セミナールーム	6 マルチスペース
2 調理室	7 フリースペース
3 工作室	8 大学・地域情報コーナー
4 ミーティングルーム	9 シェアードオフィス
5 AVスタジオ	10 その他 ()

選択肢	回答数	回答分布
セミナールーム	28	65.1%
調理室	6	14.0%
工作室	1	2.3%
ミーティングルーム	6	14.0%
AVスタジオ	1	2.3%
マルチスペース	5	11.6%
フリースペース	16	37.2%
大学・地域情報コーナー	13	30.2%
シェアードオフィス	0	0.0%
その他	3	7.0%
無回答	2	4.7%

《その他の主な意見》

- ・ロビー等のフリースペース
- ・実習室



☆ユニコムプラザさがみはらのどのような部屋・設備を使っているかについての上位3項目は、「セミナールーム」が65.1%で最も多く、次いで、「フリースペース」が37.2%、「大学・地域情報コーナー」が30.2%という結果になりました。

【問 12】 ユニコムプラザさがみはらを利用して、より充実して欲しい部屋・設備や機能があれば教えてください。また、具体的な理由もご記入ください。

(複数回答可)

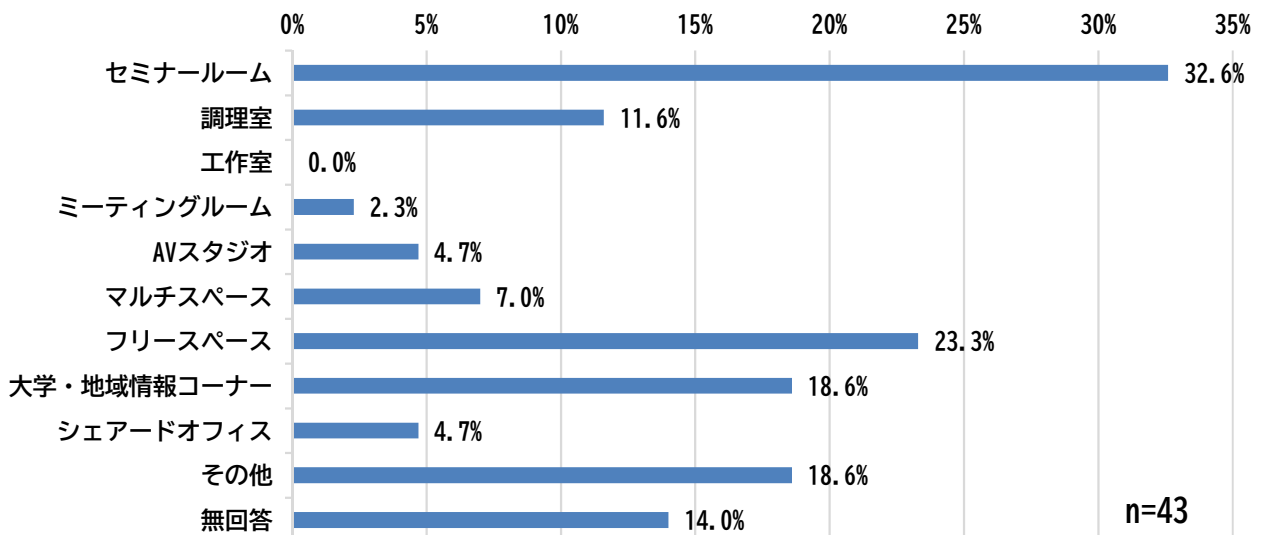
1 セミナールーム	6 マルチスペース
2 調理室	7 フリースペース
3 工作室	8 大学・地域情報コーナー
4 ミーティングルーム	9 シェアードオフィス
5 AVスタジオ	10 その他 ()

【具体的な理由】

選択肢	回答数	回答分布
セミナールーム	14	32.6%
調理室	5	11.6%
工作室	0	0.0%
ミーティングルーム	1	2.3%
AVスタジオ	2	4.7%
マルチスペース	3	7.0%
フリースペース	10	23.3%
大学・地域情報コーナー	8	18.6%
シェアードオフィス	2	4.7%
その他	8	18.6%
無回答	6	14.0%

《その他の主な意見》

- ・ 地域と大学の連携事例の展示
- ・ 個人用のワークスペース、学習できるスペース
- ・ オンライン設備



《主な具体的な理由》

<セミナールーム>

- ・明るくしてほしい。
- ・利用申込対象の拡大、営業時間の拡大、利用用途の拡大
- ・常時、会議に必要な機器が使用できるようにしてほしい。
- ・オンラインの設備を充実させてほしい。ZOOM会議にてモニターと持ち込んだパソコンとの接続に手間がかかったため。
- ・講演など開催の際は20センチ程度でも良いのでステージ的な段差があると参加者席から良く見えると思う。
- ・今後はコロナ禍を経て、仲間同士や家族の空間の重要性が高まっているので、個人でも借りやすいスペースが充実すると良い。

<マルチスペース>

- ・写真、絵画の展示を行うのに電灯の光が反射し展示作品が見えにくいときがある。照明器具を工夫して欲しい。

<フリースペース>

- ・より多くの方が利用できるように拡充して欲しい。
- ・有料でいいので個人がワークスペースとして使える場所がほしい。
- ・雨の日でも子供と一緒に食事ができたりくつろげるスペースがあると天候関係なく使用しやすい。
- ・自販機

<大学・地域情報コーナー>

- ・地域の情報が欲しい。より詳しく知りたい。
- ・地域の大学などと協力して、相模原の持っている力がどのような分野で発揮しているのかが一堂に展示される機会があれば望ましい。

<シェアードオフィス>

- ・簡易個室のため、隣の音が気になった。

<その他>

- ・子どもと飲食できる集まりができる部屋が欲しい。
- ・視覚障害者、聴覚障害者に対応した設備や支援。音での警報、具体的伝達、トイレ内の自動音声設備、ナビレンスの設置・光での警報、電子掲示板での伝達（翻訳機で言語の壁を除く）
- ・簡易的な誰でも計れるAIによる健康診断機器（筋肉測定、筋肉部分測定、歩行速度、歩行体型、血圧、糖質測定、脳年齢測定など）。測定機を置き、市民各自に健康管理を自覚してもらおう。自分の健康は自分で管理することで、相模原市が行っている健活にも役立てられる。
- ・海老名市では、企業や健康管理が出来るお店のパンフを置いている。また、イチゴ特産品などの農家などと連携して、市が市民とコラボできる健康管理をしている。
- ・生涯学習に関するアドバイザー。生涯学習を志す高齢者にとっては、自己流は不安なものである。各々が欲する志を理解し、方向を示唆くれる灯台のような人、組織を欲します。ハコモノよりもソフトとして、寄り添ってくれるアドバイザーが欲しい。学びたい事は山ほどあるが、時間は有限なので焦燥している。
- ・市民が心身共に健康になれる、市民の興味が溢れる場所

☆ユニコムプラザさがみはらのより充実して欲しい部屋・設備や機能についての上位3項目は、「セミナールーム」が32.6%で最も多く、次いで、「フリースペース」が23.3%、「大学・地域情報コーナー」が18.6%という結果になりました。

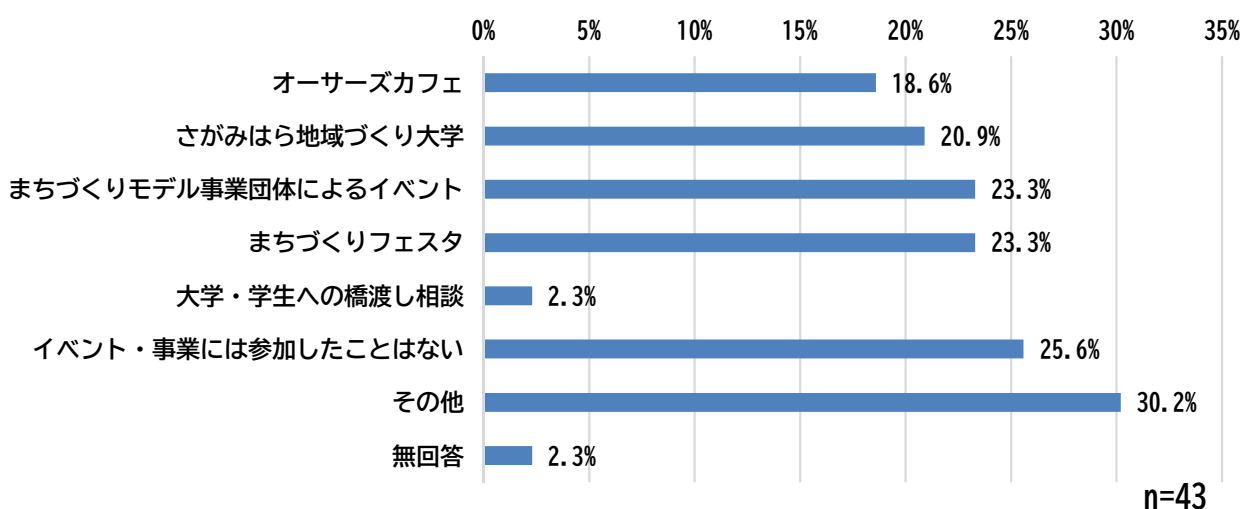
【問 13】 ユニコムプラザさがみはらで参加したことがあるイベント・事業はありますか。
(複数回答可)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | オーサーズカフェ |
| 2 | さがみはら地域づくり大学 |
| 3 | まちづくりモデル事業団体によるイベント |
| 4 | まちづくりフェスタ |
| 5 | 大学・学生への橋渡し相談 |
| 6 | イベント・事業には参加したことはない |
| 7 | その他 () |

選択肢	回答数	回答分布
オーサーズカフェ	8	18.6%
さがみはら地域づくり大学	9	20.9%
まちづくりモデル事業団体によるイベント	10	23.3%
まちづくりフェスタ	10	23.3%
大学・学生への橋渡し相談	1	2.3%
イベント・事業には参加したことはない	11	25.6%
その他	13	30.2%
無回答	1	2.3%

《その他の主な意見》

- ・展示会、展覧会
- ・大学主催のイベントやセミナー
- ・SDGs EXPO、さがみはら環境まつり、さがみっこ保育フェスタ

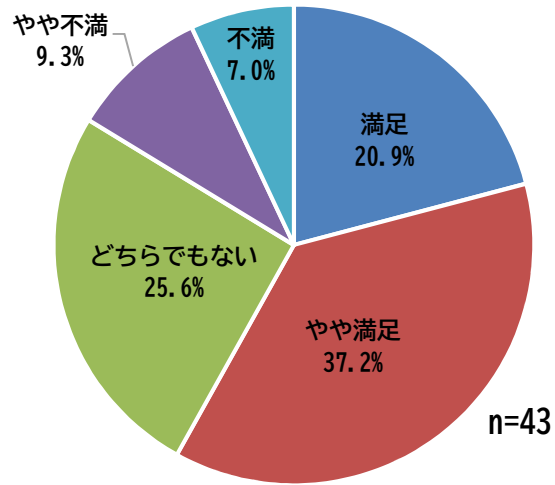


☆ユニコムプラザさがみはらで参加したことがあるイベント・事業はあるかについての上位3項目は、「イベント・事業には参加したことはない」が25.6%で最も多く、次いで、「まちづくりモデル事業団体によるイベント」と「まちづくりフェスタ」がそれぞれ23.3%という結果になりました。

【問 14】 ユニコムプラザさがみはらの総合的な満足度はどれくらいですか。 (回答は1つ)

- 1 満足 2 やや満足 3 どちらでもない 4 やや不満 5 不満

選択肢	回答数	回答分布
満足	9	20.9%
やや満足	16	37.2%
どちらでもない	11	25.6%
やや不満	4	9.3%
不満	3	7.0%
計	43	100.0%



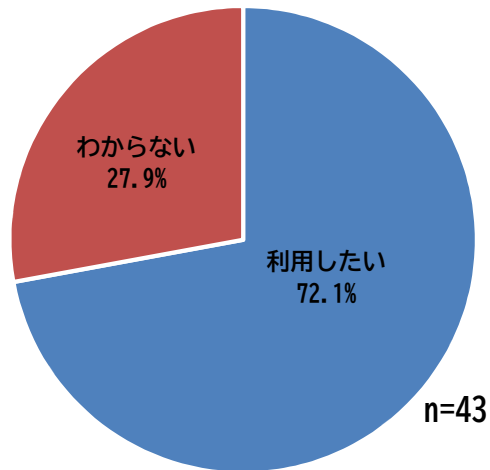
☆ユニコムプラザさがみはらの総合的な満足度についての上位3項目は、「やや満足」が37.2%で最も多く、次いで、「どちらでもない」が25.6%、「満足」が20.9%という結果になりました。

【問 15】 あなたは、今後も、ユニコムプラザさがみはらを利用したいと思いますか。

(回答は1つ)

- 1 利用したい 2 利用したくない 3 わからない

選択肢	回答数	回答分布
利用したい	31	72.1%
利用したくない	0	0.0%
わからない	12	27.9%
計	43	100.0%



☆今後もユニコムプラザさがみはらを利用したいと思うかについて、「利用したい」が72.1%、「わからない」が27.9%、「利用したくない」が0%という結果になりました。

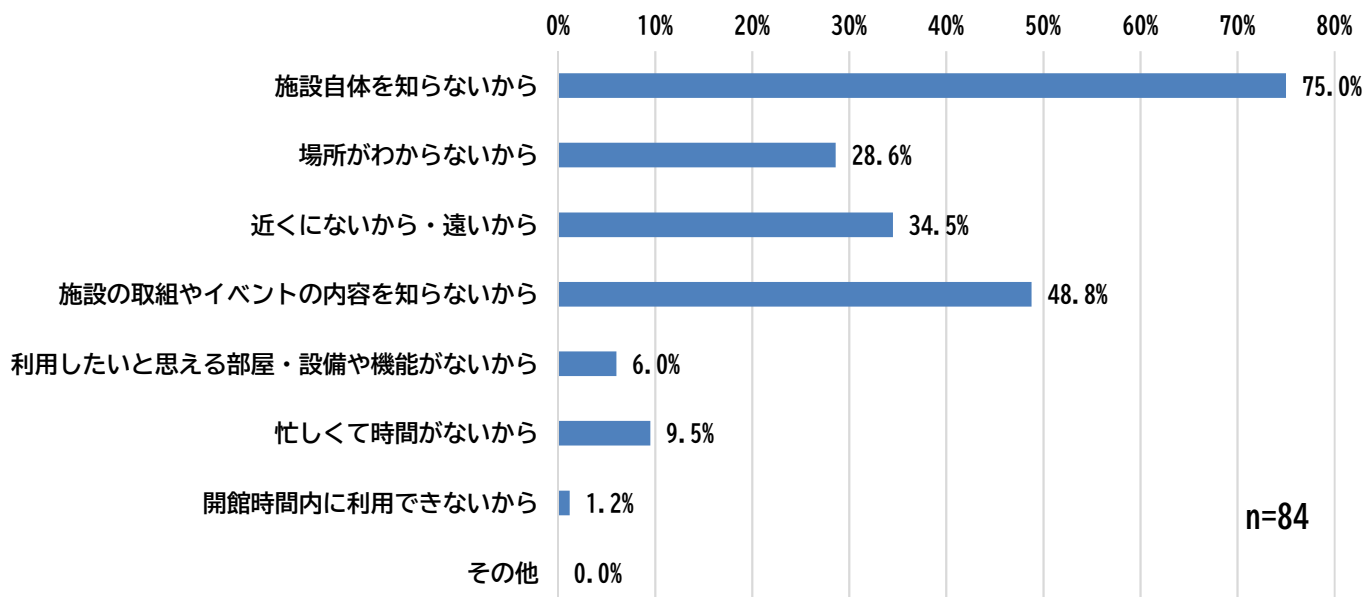
《問 16～問 19 は、問 7 で「2 利用したことがない」と回答した方のみお答えください。》

【施設の広報・集客向上について】

【問 16】 利用したことがない理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 施設自体を知らないから
- 2 場所がわからないから
- 3 近くにないから・遠いから
- 4 施設の見学やイベントの内容を知らないから
- 5 利用したいと思える部屋・設備や機能がないから
- 6 忙しくて時間がないから
- 7 開館時間内に利用できないから
- 8 その他()

選択肢	回答数	回答分布
施設自体を知らないから	63	75.0%
場所がわからないから	24	28.6%
近くにないから・遠いから	29	34.5%
施設の見学やイベントの内容を知らないから	41	48.8%
利用したいと思える部屋・設備や機能がないから	5	6.0%
忙しくて時間がないから	8	9.5%
開館時間内に利用できないから	1	1.2%
その他	0	0.0%



☆利用したことがない理由についての上位3項目は、「施設自体を知らないから」が75.0%で最も多く、次いで、「施設の見学やイベントの内容を知らないから」が48.8%、「近くにないから・遠いから」が34.5%という結果になりました。

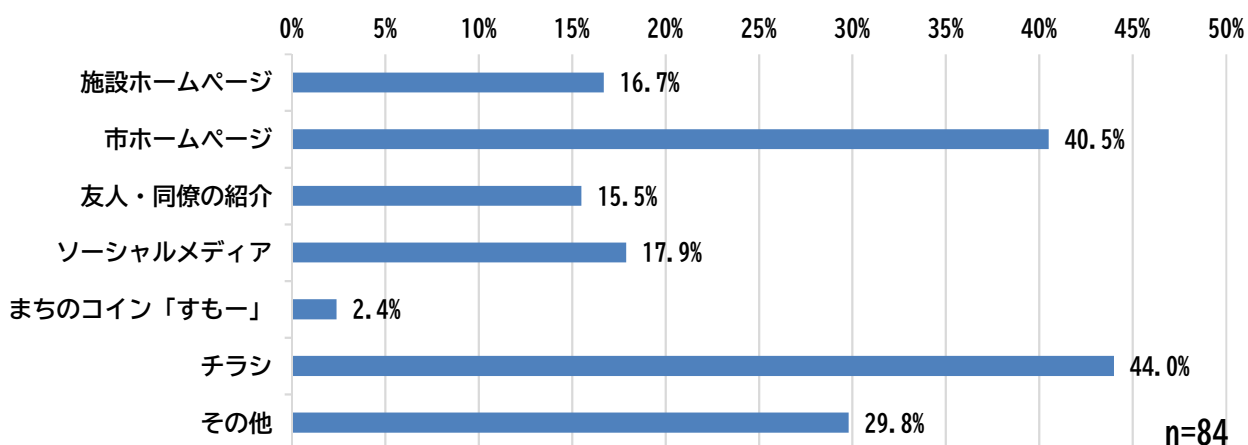
【問 17】 普段どのような媒体で市の施設や催しの情報を得ていますか。(複数回答可)

- | | |
|---|---|
| 1 | 施設ホームページ |
| 2 | 市ホームページ |
| 3 | 友人・同僚の紹介 |
| 4 | ソーシャルメディア (Facebook、X(旧Twitter)、LINEなど) |
| 5 | まちのコイン「すもー」 |
| 6 | チラシ |
| 7 | その他 () |

選択肢	回答数	回答分布
施設ホームページ	14	16.7%
市ホームページ	34	40.5%
友人・同僚の紹介	13	15.5%
ソーシャルメディア (Facebook、X(旧Twitter)、LINEなど)	15	17.9%
まちのコイン「すもー」	2	2.4%
チラシ	37	44.0%
その他	25	29.8%

《その他の主な意見》

- ・ 広報さがみはら
- ・ 新聞、タウンニュース
- ・ 駅の掲示
- ・ 自治会回覧板、自治会掲示板
- ・ 公民館や図書館等の公共施設の配架チラシ



☆普段どのような媒体で市の施設や催しの情報を得ているかについての上位3項目は、「チラシ」が44.0%で最も多く、次いで、「市ホームページ」が40.5%、「ソーシャルメディア」が17.9%という結果になりました。

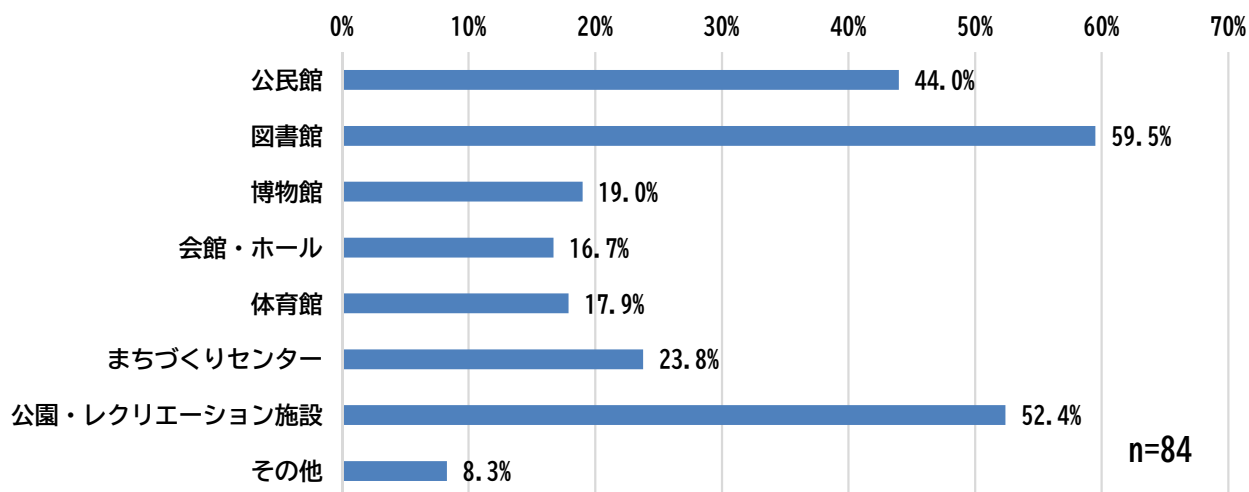
【問 18】 普段どのような公共施設を利用していますか。(複数回答可)

1 公民館	5 体育館
2 図書館	6 まちづくりセンター
3 博物館	7 公園・レクリエーション施設
4 会館・ホール	8 その他 ()

選択肢	回答数	回答分布
公民館	37	44.0%
図書館	50	59.5%
博物館	16	19.0%
会館・ホール	14	16.7%
体育館	15	17.9%
まちづくりセンター	20	23.8%
公園・レクリエーション施設	44	52.4%
その他	7	8.3%

《その他の主な意見》

- ・サン・エールさがみはら、杜のホールはしもと、市民ギャラリー
- ・プール、弓道場等のスポーツ施設
- ・清掃工場
- ・自治会館



☆普段どのような公共施設を利用しているかについての上位3項目は、「図書館」が59.5%で最も多く、次いで、「公園・レクリエーション施設」が52.4%、「公民館」が44.0%という結果になりました。

【問 19】 ユニコムプラザさがみはらについて、どんな部屋・設備があれば利用したいと思いますか。もしくはあると良いと思いますか。(自由記述)
※同封のパンフレットも参考にしてください。

《主な利用してみたい・あると良い部屋・設備》

<利用してみたい部屋・設備>

- ・ミーティングルーム
- ・実習室、工作室
- ・AVスタジオ
- ・大学情報コーナー、地域情報コーナー
- ・楽器演奏のできる部屋
- ・勉強スペース

<あると良い部屋・設備>

- ・和室、茶室、図書室
- ・自習室、短期の個人用オフィス、シアタールーム
- ・オンラインミーティング用の個室、PCの活用設備のある部屋
- ・小さい子どもや赤ちゃんがいてもミーティングができるような部屋
- ・育児で少しでもほっとできるスペース
- ・ピアノや楽器等、囲碁、将棋などが自由に使える空間
- ・子どもを遊ばせる場所、調理実習や料理教室のできるスペース
- ・カフェ、売店、飲食可能な無料休憩所
- ・併設の体育館
- ・家庭科室のような工業マシンや職業マシンが置いてある部屋、大型楽器が使える部屋、理科の実験道具が使える部屋など個人で揃えるのが大変そうな物が使える部屋だと使ってみたい。
- ・シェアオフィスやコワーキングスペースは相模原に少ないのでオンライン会議ができたり、仕事ができるとよい。ネット環境があると良い。パソコンを持ち込んで仕事をしたい。
- ・ハンドメイドや工作など趣味の作業ができる施設。マシンやUVライト、電動ノコギリなど、調理用途以外の家庭科の設備。教えてくれる人がいると嬉しい。手作りしたくてもマシンがなかったり、アパートだと音が響き使えなかったりするため。

<利用してみたい・あると良いイベント・事業>

- ・ヨガ教室、ピアノ練習、文化活動教室等の常設
- ・公開講座、講演会、調理実習
- ・教養講座や社会一般に関する講座、語学講座
- ・美術工芸など教えてくれる講座
- ・福祉支援の情報を入手できる場
- ・学祭のようなイベント
- ・子どもが遊べて保護者同士が交流できるイベント
- ・昔子供たちが遊んだ遊びなどが体験できるような場所
- ・子供向けのワークショップ、幅広い年齢層が利用できる常設のカフェ、だれでも食堂(子ども食堂のような年齢を問わない食堂)、フリースクール
- ・大学生との連携施設であるなら、大学生とコミュニケーションがとれるような設備や、イベントを開催してほしい。

<その他>

- ・遠方のため行く機会が少ない。
- ・施設自体は充分整っていると思う。強いて言うならフロア全体が暗い雰囲気であり人が寄りつきにくいイメージがあるので明るさと活気が欲しい。
- ・施設の設置目標が大学と市民の交流なのであれば、既設の部屋設備で必要十分だと思う。
- ・「ユニコムプラザ」という造語の名前では市民のほとんどがわからないのではないかと。

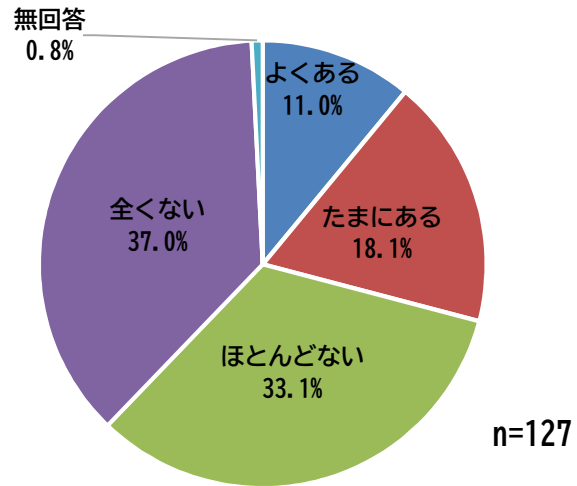
《全ての方にお伺いします。》

【ユニコムプラザさがみはらの機能について】

【問 20】 あなたは普段大学や学生・教職員と関わりを持つ機会がありますか。 （回答は1つ）

- 1 よくある 2 たまにある 3 ほとんどない 4 全くない

選択肢	回答数	回答分布
よくある	14	11.0%
たまにある	23	18.1%
ほとんどない	42	33.1%
全くない	47	37.0%
無回答	1	0.8%
計	127	100.0%



☆普段、大学や学生・教職員と関わりを持つ機会があるかについての上位3項目は、「全くない」が37.0%で最も多く、次いで、「ほとんどない」が33.1%、「たまにある」が18.1%という結果になりました。

【問 21】 もし、あなたが地域活動※¹や市民活動※²に参加できる機会があれば参加してみたいと思いますか。

また、現在参加している活動があれば教えてください。（回答は1つ）

- 1 参加したい 2 参加したくない 3 わからない
- 【参加している活動】

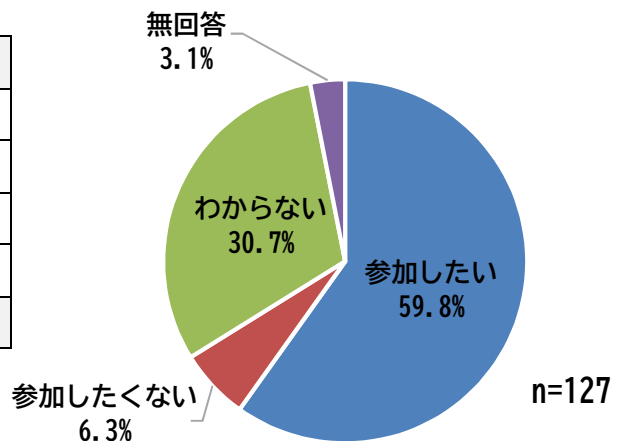
※¹ 地縁を基礎として一定の区域を活動の場とする団体等が、公共の課題の解決を目的として取り組む活動。

（例）自治会、子ども会、老人クラブ、PTA、消防団などの活動

※² 市民が、営利を主たる目的とせず、自発的、自主的に公共の課題の解決を目的として取り組む活動。ただし、宗教、政治及び選挙に関する活動を除く。

（例）特定非営利活動団体（NPO）、ボランティア団体などの活動

選択肢	回答数	回答分布
参加したい	76	59.8%
参加したくない	8	6.3%
わからない	39	30.7%
無回答	4	3.1%
計	127	100.0%



☆地域活動や市民活動に参加できる機会があれば参加してみたいと思うかについて、「参加したい」が59.8%、「参加したくない」が6.3%、「わからない」が30.7%という結果になりました。

《主な参加している活動》

- ・自治会、自治会の役員
- ・公民館活動
- ・NPO法人の運営
- ・地域包括支援センター、地区社会福祉協議会、民生委員
- ・市事業のボランティア
- ・審議会等の委員
- ・国勢調査員
- ・さがみはら防災マイスター
- ・相模原健康づくり普及員、地域の高齢弱者の訪問相談活動
- ・PTA、児童の登下校安全立ち番、小学校のボランティア
- ・子ども向け読み聞かせ、子ども食堂の運営・食材提供
- ・スポーツ少年団
- ・外国人への日本語教育
- ・花壇の花植え、森林ボランティア、公園でのラジオ体操
- ・地区のグリーンスローモビリティ活動
- ・大学生と協働したSDGsに資する取組やまちづくり活動
- ・地域情報サイトの運営

【問 22】 ユニコムプラザさがみはらでは、橋渡し事業として、市民と大学・学生が連携する取組みを支援しています。

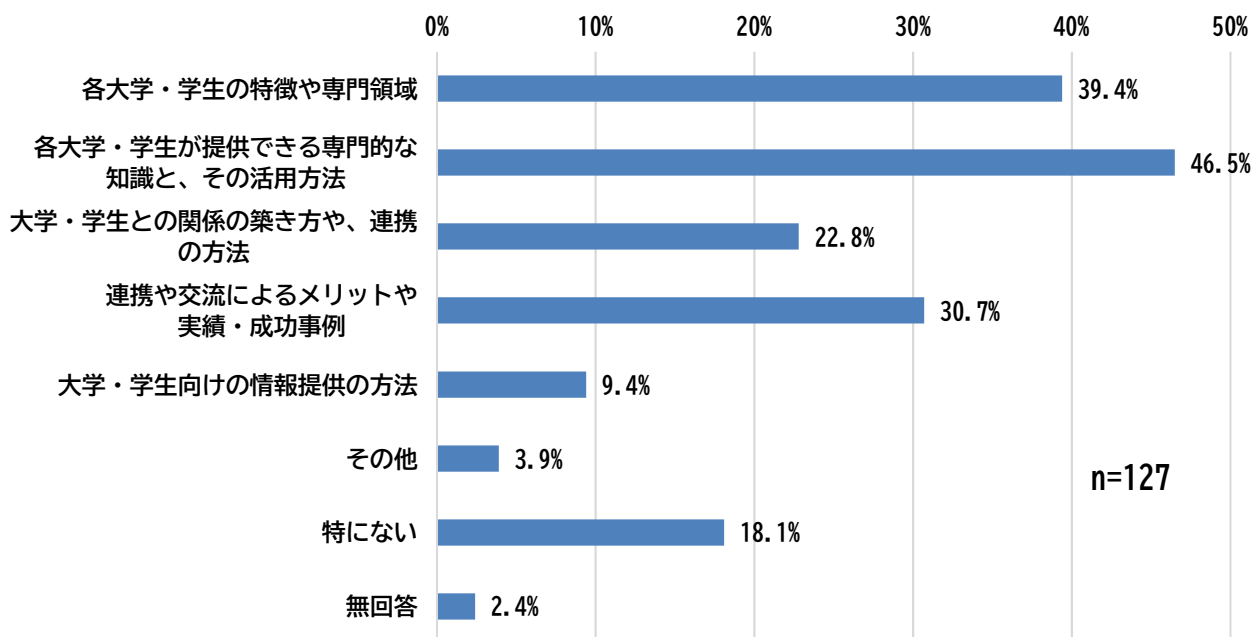
あなたは大学・学生との関わりについて、何か知りたい・興味のある項目はありますか。(回答は3つまで)

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 各大学・学生の特徴や専門領域 |
| 2 | 各大学・学生が提供できる専門的な知識と、その活用方法 |
| 3 | 大学・学生との関係の築き方や、連携の方法 |
| 4 | 連携や交流によるメリットや実績・成功事例 |
| 5 | 大学・学生向けの情報提供の方法 |
| 6 | その他() |
| 7 | 特にない |

選択肢	回答数	回答分布
各大学・学生の特徴や専門領域	50	39.4%
各大学・学生が提供できる専門的な知識と、その活用方法	59	46.5%
大学・学生との関係の築き方や、連携の方法	29	22.8%
連携や交流によるメリットや実績・成功事例	39	30.7%
大学・学生向けの情報提供の方法	12	9.4%
その他	5	3.9%
特にない	23	18.1%
無回答	3	2.4%

《その他の主な意見》

- ・ 地域課題についての、学生の知識レベルや興味関心の程度
- ・ 連携した場合の経費の有無。有りの場合は経費の考え方や概算



☆大学・学生との関わりで、何か知りたい・興味のあることについての上位3項目は、「各大学・学生が提供できる専門的な知識と、その活用方法」が46.5%で最も多く、次いで、「各大学・学生の特徴や専門領域」が39.4%、「連携や交流によるメリットや実績・成功事例」が30.7%という結果になりました。

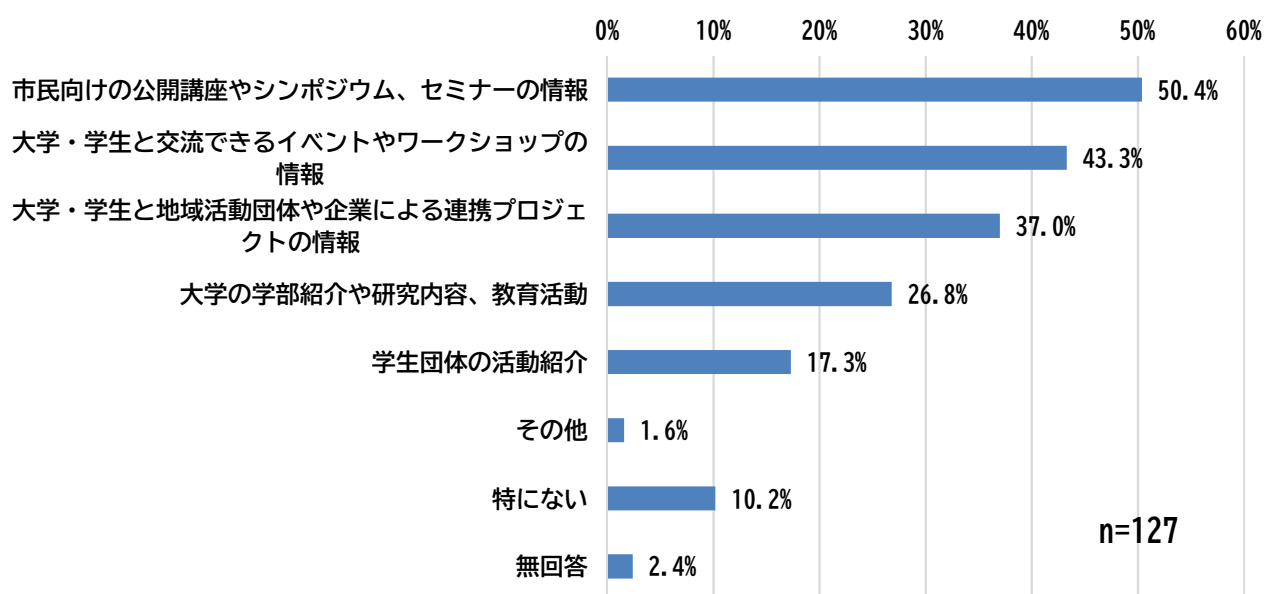
【問 23】 ユニコムプラザさがみはらでは、各大学による研究の取組等を紹介しています。また、学生による作品や研究発表などの展示を行っています。

あなたは大学・学生による活動について、どのような情報に興味がありますか。

(回答は3つまで)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 市民向けの公開講座やシンポジウム、セミナーの情報 |
| 2 | 大学・学生と交流できるイベントやワークショップの情報 |
| 3 | 大学・学生と地域活動団体や企業による連携プロジェクトの情報 |
| 4 | 大学の学部紹介や研究内容、教育活動 |
| 5 | 学生団体の活動紹介 |
| 6 | その他() |
| 7 | 特にない |

選択肢	回答数	回答分布
市民向けの公開講座やシンポジウム、セミナーの情報	64	50.4%
大学・学生と交流できるイベントやワークショップの情報	55	43.3%
大学・学生と地域活動団体や企業による連携プロジェクトの情報	47	37.0%
大学の学部紹介や研究内容、教育活動	34	26.8%
学生団体の活動紹介	22	17.3%
その他	2	1.6%
特にない	13	10.2%
無回答	3	2.4%



☆大学・学生による活動について、どのような情報に興味があるかについての上位3項目は、「市民向けの公開講座やシンポジウム、セミナーの情報」が50.4%で最も多く、次いで、「大学・学生と交流できるイベントやワークショップの情報」が43.3%、「大学・学生と地域活動団体や企業による連携プロジェクトの情報」が37.0%という結果になりました。

【問 24】 ユニコムプラザさがみはらでは、「さがみはら地域づくり大学」として、地域活動や市民活動に役立つ知識や技術を学べる講座を開催しています。また、「オーサーズカフェ」として、大学教員や地域活動団体を講師として招き、幅広いテーマや分野について講演を行っています。

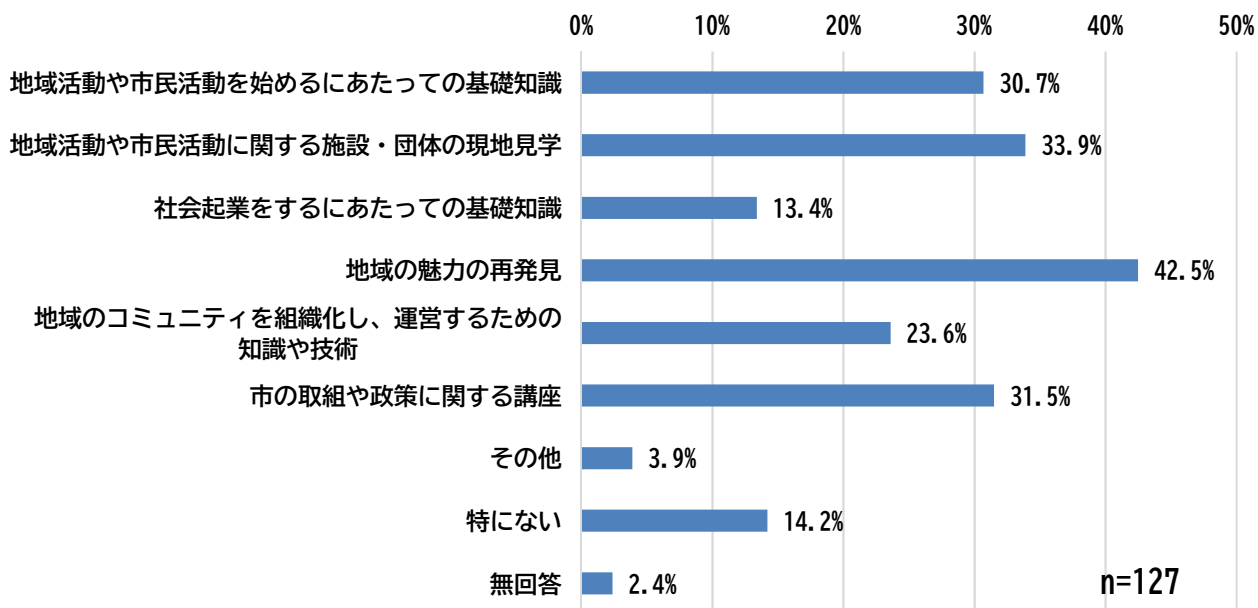
あなたが受けたら、どのような講座等を受けたいですか。(回答は3つまで)

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 | 地域活動や市民活動を始めるにあたっての基礎知識 |
| 2 | 地域活動や市民活動に関する施設・団体の現地見学 |
| 3 | 社会起業をするにあたっての基礎知識 |
| 4 | 地域の魅力の再発見 |
| 5 | 地域のコミュニティを組織化し、運営するための知識や技術 |
| 6 | 市の取組や政策に関する講座 |
| 7 | その他() |
| 8 | 特にない |

選択肢	回答数	回答分布
地域活動や市民活動を始めるにあたっての基礎知識	39	30.7%
地域活動や市民活動に関する施設・団体の現地見学	43	33.9%
社会起業をするにあたっての基礎知識	17	13.4%
地域の魅力の再発見	54	42.5%
地域のコミュニティを組織化し、運営するための知識や技術	30	23.6%
市の取組や政策に関する講座	40	31.5%
その他	5	3.9%
特にない	18	14.2%
無回答	3	2.4%

《その他の主な意見》

- ・ 学生又は市民と支援団体による地域課題に対する取組
- ・ 学生目線での相模原の魅力
- ・ 文化、芸術、健康、身体機能などに関する講座
- ・ 大学病院と市観光担当課による医療ツーリズムなど、大学の研究室と市民とで議論できる地域活性化に関するシンポジウム
- ・ 地域づくりに大学が保有する知識がどのように役立つのかが分からない。共に組織を作っていく場であれば役に立つと思う。



☆「さがみはら地域づくり大学」や「オーサースカフェ」でどのような講座や講演を受けたいかについての上位3項目は、「地域の魅力の再発見」が42.5%で最も多く、次いで、「地域活動や市民活動に関する施設・団体の現地見学」が33.9%、「市の取組や政策に関する講座」が31.5%という結果になりました。

【問 25】 ユニコムプラザさがみはらでは、「シェアードオフィス」として、地域活動を行う個人や団体のための事務スペースがあり、今後、利用者や利用用途の拡大を検討しています。あなたが利用するとしたら、どんな目的で使ってみたいですか。（回答は3つまで）

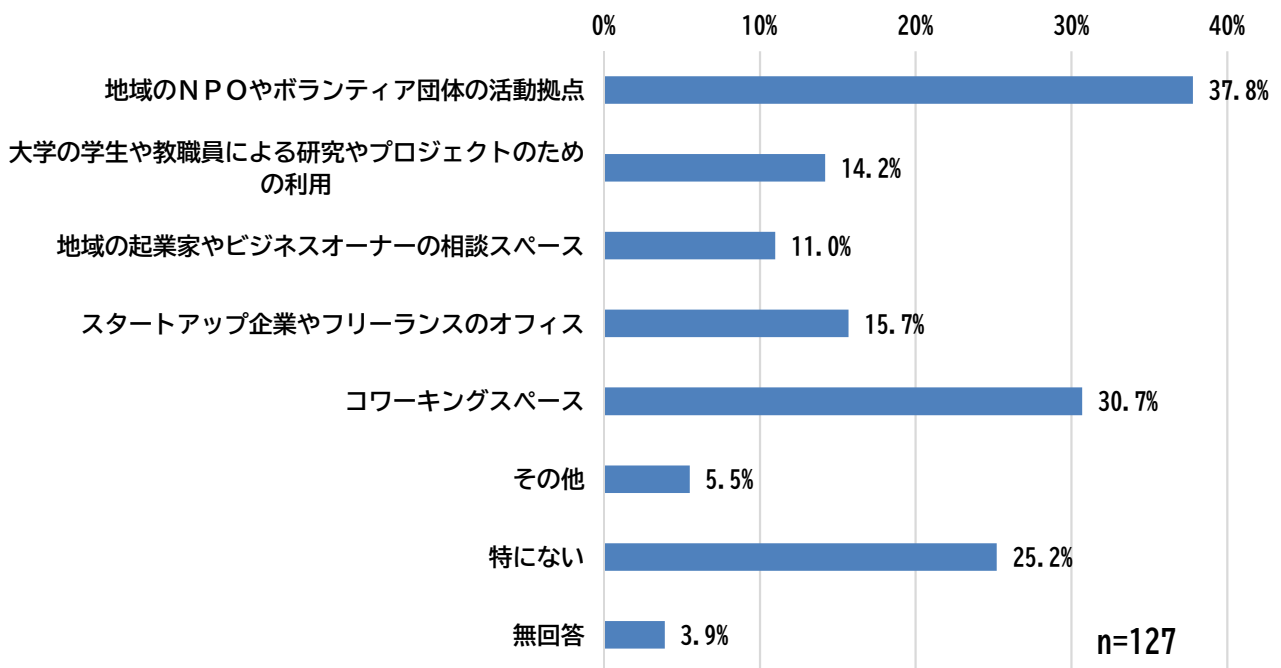
- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 地域のNPOやボランティア団体の活動拠点 2 大学の学生や教職員による研究やプロジェクトのための利用 3 地域の起業家やビジネスオーナーの相談スペース 4 スタートアップ企業※³やフリーランス※⁴のオフィス 5 コワーキングスペース※⁵ 6 その他() 7 特にない |
|---|

※³革新的なビジネスで短期成長を目指す企業
 ※⁴企業や組織に所属せず、仕事を個人で請け負う働き方をする人
 ※⁵机と椅子や会議室などを共有しつつ、利用者がそれぞれ自分の作業を行うための環境

選択肢	回答数	回答分布
地域のNPOやボランティア団体の活動拠点	48	37.8%
大学の学生や教職員による研究やプロジェクトのための利用	18	14.2%
地域の起業家やビジネスオーナーの相談スペース	14	11.0%
スタートアップ企業やフリーランスのオフィス	20	15.7%
コワーキングスペース	39	30.7%
その他	7	5.5%
特にない	32	25.2%
無回答	5	3.9%

《その他の主な意見》

- ・ビジネス（企業）向けのレンタルオフィス、スペース
- ・市とコラボした、相模原市の特徴のある、興味が持てる特産品の開発
- ・TOKYO創業ステーションの相模大野版のような、相模大野発の起業家の事務所
- ・一年間は利用料を無料にする。SNS等の広報の充実化、会員の共有オフィス。
- ・趣味の教室や、各種学習塾などの講座の開催
- ・自習スペース



☆シェアードオフィスをどんな目的で使ってみたいかについての上位3項目は、「地域のNPOやボランティア団体の活動拠点」が37.8%で最も多く、次いで、「コワーキングスペース」が30.7%、「特にない」が25.2%という結果になりました。

【問 26】 ユニコムプラザさがみはらでは、「マルチスペース」として、様々なイベントや展示を市民の方々が行えるスペースがあります。

もし利用するとしたら、あなたが使ってみたい用途を教えてください。

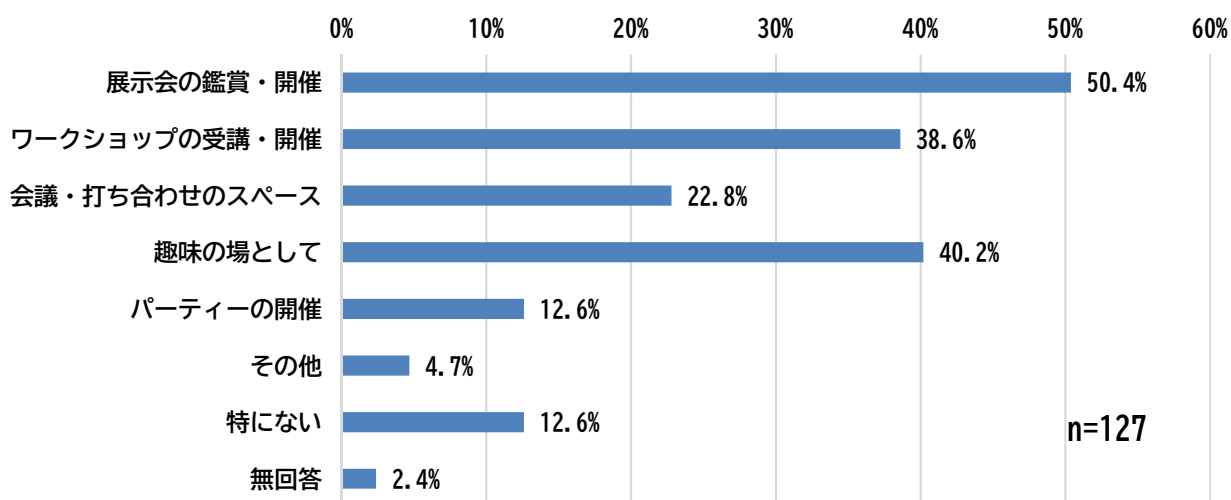
(回答は3つまで)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 展示会の鑑賞・開催 |
| 2 | ワークショップの受講・開催 |
| 3 | 会議・打ち合わせのスペース |
| 4 | 趣味の場として |
| 5 | パーティーの開催 |
| 6 | その他() |
| 7 | 特にない |

選択肢	回答数	回答分布
展示会の鑑賞・開催	64	50.4%
ワークショップの受講・開催	49	38.6%
会議・打ち合わせのスペース	29	22.8%
趣味の場として	51	40.2%
パーティーの開催	16	12.6%
その他	6	4.7%
特にない	16	12.6%
無回答	3	2.4%

《その他の主な意見》

- ・高齢者から子どもまでの多世代交流
- ・整体師によるマッサージ体験



☆マルチスペースを利用する場合に使ってみたい用途についての上位3項目は、「展示会の鑑賞・開催」が50.4%で最も多く、次いで、「趣味の場として」が40.2%、「ワークショップの受講・開催」が38.6%という結果になりました。

【問 27】 そのほか、ユニコムプラザさがみはらに実施してほしいこと、ご意見、ご要望などがあればご自由にお書きください。(自由記述)

《主な意見、要望》

<施設で実施してほしい事業やイベント>

- ・ イベント開催、情報発信
- ・ 子ども向けや子育て関連のイベント
- ・ 社会起業を目指す方へのセミナー
- ・ 語学のイベント
- ・ 気軽に入れるイベントなどが多いとうれしい。
- ・ 自由参加形式の地域活動の紹介やイベント開催。
- ・ 手芸教室（お手玉などの昔の手芸）等の、遊びや行事の伝承のための各種教室
- ・ ユニコムプラザで人と出会って、仕事を増やしたり新人の実務経験の場にしたい。
- ・ SDGs の様々な取組の紹介、地球温暖化などの身近な問題への取組の紹介、航空、宇宙開発並びに、革新的技術の研究報告。
- ・ 趣味で応援しているアーティストがいる。そのアーティストのレコード鑑賞会をやりたい。若い方にレコードの魅力を伝えたい。
- ・ 市とのコラボ企画などを計画してみてもどうか。例えばシティプロモーションと連携した、「アイドルマスターミリオンライブ」など。博物館などでは開催している。
- ・ 高齢者の為の学習として、「スマホの使い方、メルカリ、SNS等」「健康、体操、食生活、食材の効果等」「楽しく暮らすための講座等」など。高齢化の進む中、自立、人格と識見の向上、幸せな人生を送る為には時には経験豊富な長老から学生への講演会等を行ってはどうか。
- ・ ユニコムプラザは企業や各種団体用の施設のイメージがある。一般市民向けの展示スペースであれば、集客用施設の併設とかイベントの開催とかが必要ではないかと思う。施設全体、あるいはbono相模大野のサウスモール3階を使った定期イベントなどがあれば宣伝になると思う。
- ・ 他の公民館やソレイユさがみとの合同企画。ユニコムプラザで実施された「オーサーズカフェ」を橋本公民館でも実施してほしい。過去に「さがみはら地域づくり大学」に参加し、大変勉強になった。また、去年は子ども関連のイベント会場としても利用し、その際はいろいろと配慮してもらい感謝している。今後とも引き続きよろしく願いたい。
- ・ 現在、子どもが世話になっている勉強会（市内の大学生）はとても良い取組であると思う。いずれ、子どもも市内の大学に進学し、地域のためにも貢献していけたら良いと思う。たまたま青山学院大学の先生と仲良くなり、箱根駅伝もあり興味を持つきっかけになった。欲を言うと小学生までの勉強会なので中学生になっても本当は通いたい。小学6年生のため、あと2カ月でこの勉強会にも行けなくなってしまうので寂しい。
- ・ 子どもから高齢者（人口の4分の1は高齢者である）まで、多くの方の笑顔が出る映画など、大学生が伝えたい映画などを、マンスリーかウィークリー（習慣的に）に放映するのはどうか。
- ・ 大学生や専門学校生に対して、社会教育実習の取得単位の対象として、地域の祭り、体育祭、公園でのイベントなどの地域的なお祭りを学生が伝承したり、学生による新しい考案を取り入れて、地域活性化につなげて欲しい。とにかく、人を集めないことには、何も起こらない。まずは、定期的に人が集まるようなイベントを考えて、宣伝してほしい。社会教育委員の経験もあるが、近隣大学の協力を仰ぎ、社会・教育実習といった大学の単位を、地域の活性化につなげる実習単位として活用できると、相模原市の発展、高齢者対策（健康寿命の活用）になると思う。相模原市の財政難にも活用できると考える。

<施設のあり方>

- ・ これからの時代に必要な知識を提供する場としての活用。
- ・ もっと大学生が地域の課題に関心を持って関わってほしい、そのための窓口になってほしい。
- ・ ユニコムプラザは、なかなか市の良い施設と思う。規模を縮小することなく、継続・拡充して欲しい。
- ・ 現状のままで良い。

- ・以前、地域作りの仕事をしていた。その際に感じた事は、利用する者は常に利用し、利用しない者はほぼ利用しない。公的施設で多く見られる問題ではないかと思う。
- ・公民館や市の施設は利用登録が面倒で気軽に利用しづらい（一部の人しか使っていない）イメージがある。個人が開催したいイベントなどを告知するスペースを利用できたり、サークル的な活動で使えるようになると嬉しい。
- ・賑わいが求められているのか？各展示スペースの費用対効果が求められているのか？産業を活性化させるための交流の場とするのか？など、一般人には分かりにくいので、現状の問題点等の基礎データがあれば提案が容易だと思う。例えば、地域人材活用センター、技術相談センター、困りごとセンターなど、行けば何か役立つ総合受付があれば便利だと思う。
- ・大きなマンションの住民は、その中だけで自治会的な物や防災などあまり過ぎて地域参加がないの多いように感じる。大学生が地域との交流により、相模原を好きになってくれて、住むならここ、子育てはこことなるように、歴史がない街だからこそしがらみも無い良さ、未来の風が通る街として住み続けてくれると良いと思う。学生にはどんどんユニコムプラザを活用して欲しい。学生は何を求めているのだろうか。
- ・地域づくり大学はコロナ禍では活動できなかったが、ようやく以前の様に復活しつつあるように思う。複雑な社会関係の中で、課題も多岐に渡っており、課題には困らないものの、解決策には地域性もあり、なかなかたどり着けない。大学生の若い力と知恵、専門知識を活かして、大学の授業等でいろいろな角度から実地で取り組んでみてはどうか。その中でユニコムプラザの活用方法や設備等の要求も出てくるのではないか。
- ・立地条件、ユーティリティから考え、公民館に毛の生えた使い方をしたら罰当たりだと思う。街を活性化するのも、若者を喚起、鼓舞するのも企画次第だと思う。立派なハコモノを生かすソフト、機会を考えてほしい。また、相模原市内に所在する中小企業のそれぞれの特徴ある技術を集合化させれば、ユニコーン企業が三つも四つも出来上がると思う。市行政と組み合わせ、例えば企業、行政、市民、大学研究機関、大学生が連携して、橋本地区の新しいまちづくりに取り組むための音頭取りをユニコムプラザが担うのもよいと考える。
- ・地域の清掃などの毎日のボランティア活動が相模原では少ないと思う。あったとしても高齢者主体で若者の参加はあまり見かけない。大学との連携では、高度な知識よりも若い力を主体的に地域づくりに活かしてもらう方が、地域にとっても学生らにとっても有益だと思う。せっかく市の取組として、地域と大学の連携をするのであれば、イノベティブとかサステナブルといった議論をする場ではなく、実際に実行する組織作りを応援する場であって欲しい。

<施設の場所>

- ・緑区や中央区に住んでいるので時間的に遠い難点がある。
- ・遠いので（緑区に住んでいるから）行く事はないかと思う。
- ・市外の自宅から遠く、利用する機会は殆んどない。
- ・自身は上溝住まいなので相模大野へは行かない。上溝に欲しい。
- ・南区だけではなく、中央区・緑区にもそれぞれ作ってほしい
- ・自身にとってはユニコムプラザの場所の問題が大きく、時間、交通費をかけて利用する気はない。近く（橋本）での対応をお願いしたい。
- ・地区が離れており遠くて行けないのが残念である。催し物などのお知らせを見ることもあるが、子育てのため行けない事が何度かあった。
- ・相模大野は、電車で行くにも町田駅での乗り換えが必要であり不便なため、利用する機会が少ないと思う。場所も偏っているため、多額の税金を使用するのはどうかと思う。

<施設の広報・イメージ>

- ・パンフレットの大型化、文字、写真の拡大
- ・広報さがみはらにもっと記事を書いたほうが良い。
- ・とにかく、どういう施設なのか分かりづらい。
- ・住まいから近いのに一度も利用したことがない。興味のひかれる内容のイベントがあれば立ち寄ってみたい。
- ・イベントなどがあつたらもっと情報を発信してほしい。例えば公民館とかスーパー（イオン、ヨーク堂など大きな商業施設でもよいので）、駅ビルの掲示板を利用するなど。

- ・広いスペースが有るので、是非有効利用してほしい。場所や、館内の内容もあまり知られていないように思われる。まず、多くの市民に来てもらえる催しを考えてほしい。
- ・何をやっている所なのか全く分からないため情報発信が必要である。「麻布大学いのちの博物館」の展示は大変興味深かったのもっと市民に知って貰えるように工夫するべきである。若者でも気軽に利用できるイベントを知りたい。
- ・どんなイベントや講座が開催されているか全く知らないのも、まず情報発信に力を入れてほしい。いつ立ち寄っても活気がなく、なんとなく入りづらいのでオープンな雰囲気作りをしてほしい。
- ・今回調査に同封された施設パンフレットを見てステキな施設がある事を知った。ペーパーレスの時代ではあるが、やはりチラシやパンフレットは目に入りやすいと思う。使用料金等も記載されているとより利用しやすいのではないか。
- ・相模原、町田地域の各大学で開催される「市民大学」には（例えば橋本で開催された桜美林大学のシャンソン教室）長年参加した経験があるが、ユニコムプラザは場所の利便性は大変良いのだから、広報紙等で大々的に知らせてほしい。

<施設の認知度>

- ・ユニコムプラザの存在すら知られていないと思う。
- ・今回の調査で初めて施設を知った。素敵な施設でびっくりした。近ければ毎日でも行きたい。
- ・このアンケートを通して様々なことを知り、とても勉強になり感謝している。
- ・今まで施設自体を知らず、今回初めて知った。自身のように知らない人が多いと思う。有意義な施設であっても、場所的に緑区で車がない人にとっては利用しにくいと思う。
- ・このアンケートが届いて初めてユニコムプラザを知った。この施設を知っている市民はほとんどいないのではないか。先にユニコムプラザの存在を知ってもらった方がよい。
- ・ユニコムプラザの存在を知らない人が多いのではないか。このような大変立派な施設があるのもったいないと思う。もっと存在をアピールできる方法を考えてはどうか。
- ・食をテーマにしたワークショップなど開催されたら是非参加したい。ユニコムプラザを今回のアンケートで初めて知り、勉強になった。
- ・ユニコムプラザをこのアンケートで初めて知った。主人と娘に聞いても知らなかった。このような立派な施設があることをもっとたくさんの人に知ってほしい。
- ・存在を知らない人が多いのもっとPRに力を入れるべきである。特に大学のゼミ単位での利用がいいと思う。
- ・誠に恥ずかしいが存在すら知らなかった。利用するには少し距離があるというデメリットがあるのも事実である。しかし今後は、せつかくの施設であるのだから、何とか有効活用できないものかと検討したいと思った。
- ・今まで、たまに目にするユニコムプラザという拠点が少しはっきりと分かりうれしい。利用しようという気持ちまでは湧いてこないが、人との会話の中で役に立ったり、知識を得たことで市民として存在が分かった事は良かった。
- ・ユニコムプラザは市民の認知度が低いのではないか。その設置目的、活動内容について広報、PR活動にもっと力を入れるべきである。また、市民がどの程度利用しているのか知りたい。空きスペースが多ければ市民、団体、企業などに恒常的に貸し出しを行い、その有効利用を図るべきである。
- ・まずはユニコムプラザの存在自体を初めて知った。まだまだ知られていないと思うので広報して欲しい。市政も同様だが、自身で情報を取りにいかなければ知ることができないのではなく、流れてくる仕組みになるとよい。
- ・新聞を購読していない家庭が多く、広報を目にしない人が増えているので、ユニコムプラザの活動が10年を経ても知れ渡っていない。自身もユニコムプラザの活動のあり方を良く知らなかった。スマホでいろいろ流れていても理解しているのか分からないことが多く驚きである。市政モニターに参加させて頂き感謝している。
- ・これだけ充実した施設があることを知らなかった。また、この施設がどれだけ稼働しているのか、需要があるのか疑問に感じる。ただ自分が知らないだけで活用されている施設だと思いたい。多額の費用と維持費がかかりそうな施設と感じたので、今後の有効活用に向けて、利用が増えるような企画の提示を願う。

- ・ユニコムプラザの入居ビル連結のマンション在住者にも施設が知られていなかった。他県から転入した方にこそ相模原を知ってもらいたい。手始めに目の前のマンションとのコミュニケーションはどうなっているのだろうか。

<その他>

- ・相模大野の駅前という立地を活かして、出入り自由な自習スペースがあれば良いと思う。
- ・相模原市自治会連合会との協力体制がほとんど無いのは非常に残念である。
- ・営業時間の根本的な拡大
- ・施設利用料の無料化
- ・駐車料金の割引制度や無料化。時間制限があるといういろいろ寄ってみようと思わない。
- ・市営駐車場の割引がないようだが、車の利用者が多いと思うので対応して欲しい。地域限定の建物になってしまう。この土地にあるべき建物なのかも疑問である。電車でのアクセスだと小田急線だけである。
- ・コピー機を利用することがあるが、コピー代が安くなるとうれしい。(A4一枚5円程度)
- ・収支報告を広報、市ホームページに記載してほしい。
- ・行政の具体的な施策や学生、企業、市民活動に必要な情報の開示。行政が必要としている学生、企業、市民活動の具体的な事業内容の説明。
- ・講座や講演、上映会、賀詞交換会など大人数が参加可能なスペースがあるとよい。南区は利便性が良く、市民の地域に対する関心が高い割には、その様な施設が不足していると思う。
- ・予約がなかなか取りづらいと聞いたことがあり、いざ使用する際にスムーズに予約できるとよい。
- ・予約が取りにくく、また時間前に空いているのに入れずに準備時間がとれないなど、不便なことが多くある。もっと柔軟にしてほしい。

今後の活用

今回のアンケートの結果では、施設の利用状況や期待される役割等について貴重な回答を得るとともに、大学や学生との連携に対する関心や期待について、様々な観点からご意見・ご要望を伺うことができました。

今後はこのデータを活用し、施設のサービスや運営・事業内容の向上に向けた検討を進めてまいります。

このアンケートに関するお問合せは、こちらへお願いいたします。

相模原市 市民局 市民協働推進課 協働・大学連携班

電話 042-769-9225 (直通)

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15 第2別館4階